

データ活用の専門会社 “日本データ取引所”と戦略的パートナーシップ契約を締結 マーケティング・PRコミュニケーション分野の デジタルトランスフォーメーションを推進

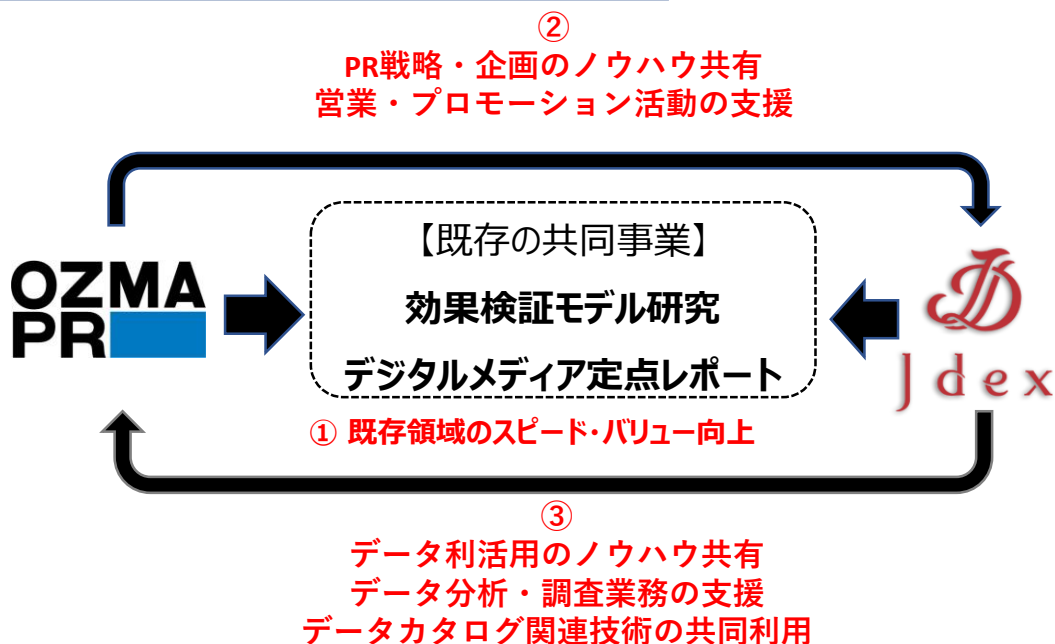
株式会社オズマピーアール（代表取締役社長 八田 祥孝、以下オズマピーアール）は、マーケティング・PR戦略において本格的なデジタルトランスフォーメーションを推進するべく、データ活用領域を専門とする株式会社日本データ取引所（代表取締役 森田 直一、以下J-DEX）と業務提携契約を結ぶことといたしました。

オズマピーアールとJ-DEXは、これまでデジタルメディアレポートの共同制作・販売や、東京大学大澤幸生研究室等との共同研究による効果検証モデルの開発などを行って参りました。今後はこれらの事業に加え、関連・派生するデータ利活用プロジェクトにおける共同企画・実施を進めて参ります。

【本業務提携で拡大を進める4領域】

- ① 企業・行政のマーケティング効果検証事業
- ② 企業のオープンデータ活用
- ③ 行政のオープンデータ活用、データ流通支援、EBPM推進等データ関連事業
- ④ 各種データを活用した分析・調査事業

オズマピーアール・J-DEX業務提携のスキーム



※今後、本業務提携における具体的な取り組みについては、改めて、リリース等で情報発信を行います。

【本リリースに関するお問い合わせ先】

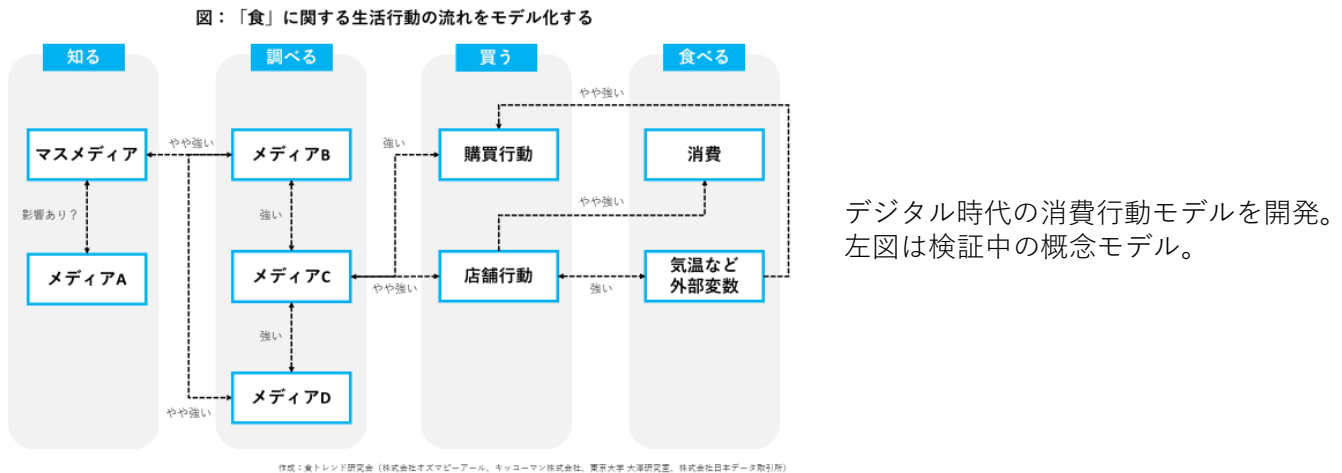
株式会社オズマピーアール コミュニケーションデザイン部 登坂(とさか)
TEL : 03-4531-0232 E-mail : tosaka@ozma.co.jp

○ これまでの主な共同業務

① オンラインとオフラインを統合したコミュニケーション効果検証の共同研究

オズマピーアール、日本データ取引所、東京大学大学院工学系研究科大澤研究室、キッコーマン等との共同で、オンラインとオフラインのデータを組み合わせたマーケティングコミュニケーションの効果検証手法をオリジナルに開発中。来年度も事業継続を予定。

参考URL：<https://ozma.co.jp/digitalcommunication/news-20181005/>



② デジタルメディア定点レポート 2018年度版の作成・販売

2016年度から継続して、WEBメディアやメディアアプリの影響力を調査。PVやUUなどだけでは分かりづかった、デジタルメディアの影響度を、Twitter投稿データやスマホアプリデータを基に計測。

3年目の取り組みとなる本年度は、ニュースメディアでの取り上げやイベント登壇も増え、社会的認知も向上中。学術利用なども視野に入れ、来年度も事業継続を予定。

参考URL：<https://ozma.co.jp/digitalcommunication/news-20181225/>

○会社概要

社名：株式会社オズマピーアール
所在地：東京都千代田区紀尾井町3-23 文藝春秋 新館
代表者：代表取締役社長 八田 祥孝
事業内容：国内、海外の企業、政府関係機関、公的団体などのクライアントに企画立案から実施まで、総合的な広報（パブリックリレーションズ）サービスを提供
URL：<https://ozma.co.jp/>

社名：株式会社日本データ取引所
所在地：東京都渋谷区猿樂町9-8 URBANPARK代官山 I
代表者：代表取締役 森田 直一
事業内容：データ取引市場の提供、企業活用に関するコンサルティング事業、各種ガイドライン策定、ビッグデータ並びにAIに関する研究
URL：<http://j-dex.co.jp/>